

## 私の留学体験記

広島県立東高等学校 1年次 檀上 晃舜 (だんじょう こうしゅん)

留学期間 令和元年8月21日 ～ 令和元年8月23日 (3日間)

留学先 水原女子高等学校 (水原市, 大韓民国)

私は、この度、水原女子高等学校との姉妹校交流に参加させていただきました。参加しようと思ったきっかけが2つあります。

まず、海外の高校に訪問する機会など滅多にないため、貴重な経験になると思ったからです。そして、現地の高校生がどのような学校生活を送っているのか、またメディアを通してしか知ることしかできない韓国の方々の生活様式を、自分の目で確かめてみたかったからです。ここに3日間を通しての体験を記します。

1日目は民俗村に行き、そこで朝鮮半島の昔ながらの生活や伝統、文化を直接見ることが出来ました。日本と似ているようで所々異なった衣食住の生活様式に圧倒されつつ、昔の人に思いを馳せながら散策しました。

2日目は、水原女子高等学校の皆さんと交流しました。私はこの日のためにずっと何年間も韓国語を勉強してきました。韓国語でみなさんとコミュニケーションをとり、自分の思いが相手に通じた時、今まで勉強してきた本当によかったと感動しました。給食体験や韓服を着ての茶道体験など、この交流に参加しなければ体験できない充実した交流内容に終始感激の連続でした。世界遺産の華城にも訪れ、悠久の文化を感じながら見学しました。

3日目は、ソウル市内にある世界遺産の昌徳宮を見学しました。よく韓国ドラマで見る王宮なので、実際の建築物を目の前にした時、鳥肌が立ちました。当時の王族の暮らしもよく分かりました。日本にとっても縁の深い場所なので、感慨深かったです。

私はこの交流を通して、日頃の地道な努力が自分の真の力になることが分かりました。通信制のスローガンである「あせらず やすまず あきらめず」の言葉をこれからも胸に勉学に励み、将来は国際交流に携わる人になりたいと考えています。今回、このような貴重な体験をさせていただき、心から感謝しています。

